取扱説明書

保存用

138-80E

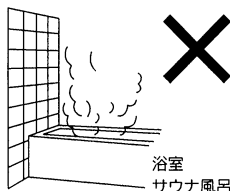
工事店・電器店様へのお願い

この取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

■安全上のご注意

⚠ 警告

この器具は、一般通常環境（本説明書用語欄参照）の屋内天井直付壁面取付兼用器具です。下記の使用環境・条件では、使用しないでください。落下・感電・火災の原因になります。

●一般通常環境以外の所　●浴室
●サウナ風呂
●湿気の多い所　●傾斜天井
●屋外
●水気のかかる所

使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は、お問合せください。

交流電源をご使用ください。また、電源周波数は器具銘板に従って正しく使用してください。感電・火災の原因になります。（インバータおよび白熱灯器具は50Hz・60Hz共用です。）

電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。ランプ寿命が短くなるほか、部品が過熱し感電・火災の原因になります。

単体では使用できません。器具本体表示または本説明書に従って、適正な組合せでご使用ください。落下・感電・火災の原因になります。

空調や風の影響を受ける所、火気等の近くでは使用しないでください。落下・感電・火災の原因になります。

ランプ、カバー等の着脱は、各部に異常のないことを確認のうえ、器具本体表示または本説明書に従って確実に行ってください。落下・感電・火災の原因になります。

器具施工および取付方向は、本説明書等に従って正しく行ってください。落下・感電・火災の原因になります。

配線部品を使用する場合は、破損していないことを確認のうえ使用してください。落下・損傷の原因になります。

被照射面までの距離は、器具本体表示または本説明書に従って施工してください。被照射物の変質・変色または火災の原因になります。

安全機構が付属されているものは、必ず使用してください。また、器具の改造、部品の変更や異物を差し込んだりしないでください。落下・感電・火災の原因になります。

濡れた手で器具を操作しないでください。感電・故障の原因になります。

器具に他の荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。また、燃えやすい物を近づけたりしないでください。落下・感電・火災の原因になります。

⚠ 警告

黒化したりチラツキがでたランプは、新しいものと交換してください。また、ランプ交換やお手入れの際は、電源を切ってください。感電・焼損の原因になります。

煙・臭いなどの異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。感電・火災の原因になります。工事店、お買い上げの販売店、または当社もよりの支店にご相談ください。

⚠ 注意

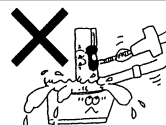
ビニールクロス等耐熱温度が90℃以下の内装材を使用した場所には取付けないでください。焦げや変色の原因になります。

器具や部品の取扱いは、丁寧に行ってください。また、ランプ着脱の際は、ランプホルダーやランプ支持バネ等を強く弾かないでください。落下・破裂・破損の原因になります。

照明器具には寿命があり、照明器具の取り替え時期の目安は、通常の使用状態においては、約8～10年です。外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をお勧めします。
器具本体表示または本説明書に従って、6ヵ月に1回定期的に保守、点検を行ってください。また、3～5年に1回は有資格者に点検を依頼してください。点検を行わずに長時間使用しますと、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
一般的な使用条件に比べて周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS C8105-1 解説による。）

点灯中や消灯直後のランプや器具は高温になっていますので、手を触れないでください。火傷の原因になります。

部品交換の際は、器具本体表示または本説明書に記載されたもの以外は、使用しないでください。落下・感電・火災の原因になります。

器具、ランプの汚れは、乾いた布等で拭き取ってください。水洗いをしますと、感電・故障の原因になります。

■商品についてのご相談・お問合せ

商品のお問い合わせ、修理、アフターサービスのご相談は、器具本体に貼付している器具銘板で品番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店、工事店、もしくは下記の相談窓口までご連絡ください。

商品についてのご相談窓口	修理・アフターサービスのご相談窓口（ダイコーエンジニアリング株式会社）
TEL（072）965-3427	TEL（06）6731-1286

※電話番号は変更になることがありますので、予めご了承ください。（平成19年4月1日現在）

本社　〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 3-2-7　高麗橋ビル
TEL（06）6222-6240（代）

（裏面もご覧になって正しくご使用ください。）

取扱説明 お客様へ ●ご使用の前に説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用方法

●点灯・消灯は、壁スイッチで操作してください。

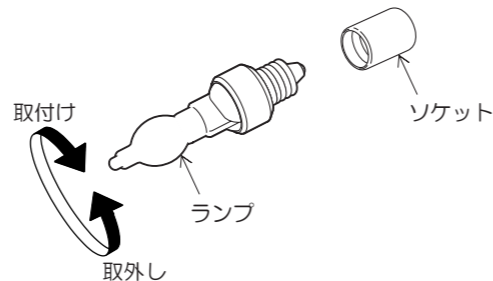
ランプ交換方法

⚠警告 必ず電源を切り、器具とランプが冷めてから交換してください。感電・やけどの原因となります。

●ちらついたり、つかなくなったランプ(寿命で切れたもの等)は、すみやかに下記の手順で交換してください。

❶ ランプを交換する

●ランプをソケットから取外してください。

●適合ランプをソケットに、最後まで確実にねじ込んでください。

⚠警告

ランプは必ず器具表示または本説明書のものを使用してください。表示以外のランプを使用すると火災の原因となります。

ランプの取付けが不完全な場合、落下・不点・接触不良の原因となります。

⚠注意

点灯中や消灯直後はランプが高温になっていますのでさわらないでください。やけどの原因となります。

ご使用上のご注意

●器具に殺虫剤等をかけないでください。カバー、グローブ等の落下・変質・変色の原因となります。

●ランプの取扱いは、交換ランプのケース表示に従い正しく行ってください。

保証について

1．保証について
この商品の保証期間は1年です(安定器は3年)。但し、ランプ等の消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログをご参照ください。

2．保証書について
保証書が必要な場合は、下記「CSセンター」までお申し出ください。

3．補修用性能部品の保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。
補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

点検とお手入れ方法

1．明るく安全に使用するために6ヵ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。

(1)点検項目

・ランプが切れていませんか。
・正常に点灯しますか。
・スイッチは正常に切替りますか。
・天井との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
・可動部は異常なく動作しますか。
・異常な臭い、音、発熱はありませんか。
・ガラス、プラスチック部品等に、ひび、割れ、変形等が発生していませんか。
※不明な点および異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または、当社「CSセンター」までお申し出ください。

(2)清掃 器具やランプにホコリがつくと、明るさを損なうばかりか、器具自体の寿命を短くします。

清掃箇所	清掃方法
金属メッキ処理 金属塗装処理	傷つきやすい部分ですから、柔らかい布で1～2回軽く拭いてください。
アクリル プラスチック	薄めた中性洗剤を使用し、洗剤が残らないようによく水洗いしてそのまま乾かしてください。乾いた布で拭くと静電気が生じ、ホコリがつきやすくなります。(但し、金属部は除く)
木・竹・籐 布・和紙	こまめにハタキや柔らかいハケ、ブラシでホコリを落とし、目の細かい柔らかな布で軽く拭いてください。
ガラス	中性洗剤またはスプレー式ガラスクリーナーを使用したのち水洗いし、自然乾燥してください。消しグローブは素手でさわると指紋がつきます。ゴム手袋等を使用してください。

※ガソリン、シンナー、みがき粉、サンドペーパー、たわし等は使用しないでください。

2．異常時の処置
ランプ寿命(切れ)以外の異常は、工事店(購入先)にご相談ください。(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)

商品についてのご相談　CSセンター　(0570)003−937(ナビダイヤル)へご連絡ください。
受付時間(月～土曜)9：00～17：00　日曜・祝祭日は受付しておりません。

施工・取扱説明書

保存用

品番 DSP-51758E・51759E

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お客様へ ●ご使用の前に説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

工事店様へ ●施工前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
●この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

⚠警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます。

厳守

この器具は配線ダクト取付専用器具です。指定場所以外には取付けないでください。火災・落下の原因となります。

厳守

器具本体表示または本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

禁止

周囲温度5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。

禁止

器具の直下や近くでは、火気等を使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。

禁止

器具にその他の荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。火災・感電・落下の原因となります。

分解禁止

器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災・感電・落下・転倒等の原因となります。

厳守

電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている定格電圧でご使用ください。過電圧を加えるとランプ寿命が短くなるほか、部品が過熱し火災・感電の原因となります。

厳守

煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または当社「CSセンター」にご相談ください。

注意 取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定されます。

厳守

電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

注意

照明器具の取り替え時期の目安は、通常の使用状態(周囲温度30℃、一日10時間点灯)において、約8～10年です。各種部品の劣化も進みますので、交換をおすすめします。
点検は、本説明書に従ってお願いします。(3～5年に1度は有資格者の点検をおすすめします。)

大光電機株式会社
〒541−0043　大阪市中央区高麗橋3−2−7　高麗橋ビル6F
TEL：(06)6222−6240(代表)

S1-51758E-A

施工説明	工事店様へ

●施工前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
●この説明書は必ずお客様にお渡しください。

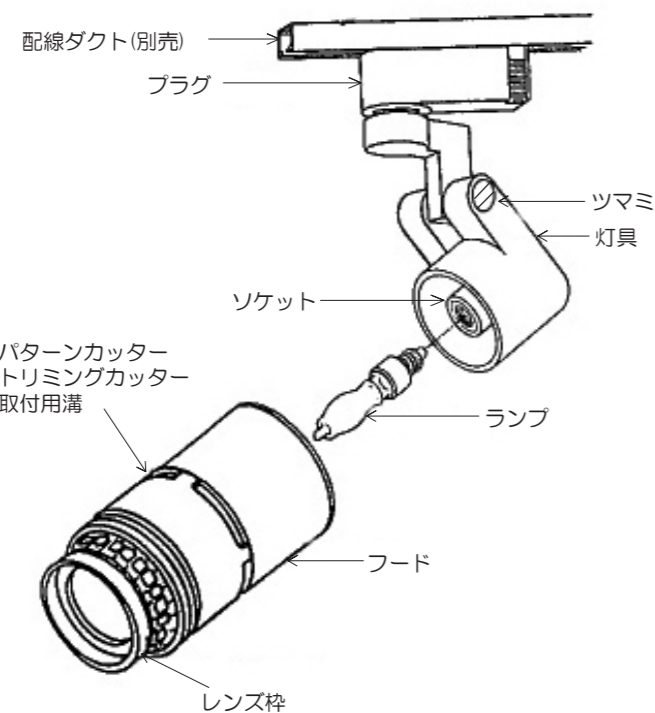
仕様

●屋内配線ダクト取付専用器具です。
●フォーカス機構付です。
●アイリスシャッター付です。
●配線ダクト別売。（ルミライン）
●カラーフィルター別売。
（DP-51718・51719・51720）
●パターンカッター別売。（C-351・3746）
●トリミングカッター別売。（C-352）

品番	DSP-51758E・51759E
配光	1/2照度角　11°～27°
定格電圧	交流　100V
消費電力	81W
適合ランプ	マルチレイアPRO ® 110V　90W×1灯　E11
器具重量	約1.1 kg

各部の名称

※下図は、簡略した図です。

⚠ 警告

水ぬれ禁止　この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

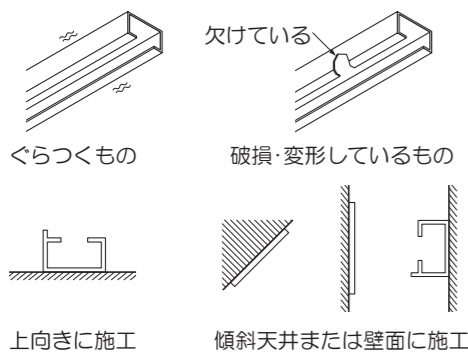
0.5m以内で照射しないでください。照射物の火災・変色のおそれがあります。

0.5m以上

❶ 配線器具を確認する

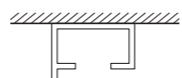
●使用できないもの

⚠ 警告

上記のような配線部品や施工場所には、器具を取付けないでください。火災・感電・落下の原因となります。配線部品の交換・取付けは資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。

●使用できるもの

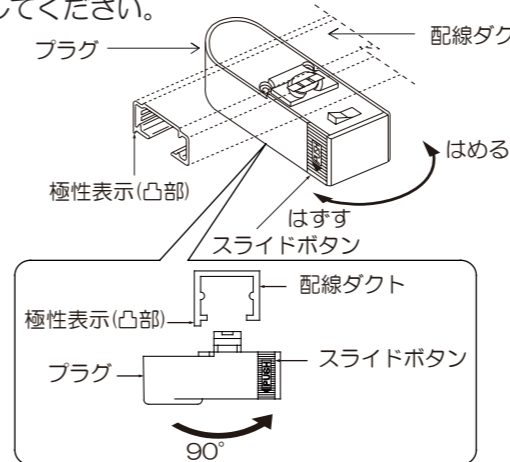
※当社配線ダクト(ルミライン)でご使用ください。

＜天井取付け専用＞

⚠ 警告

配線部品は充分な強度で取付けされていることを必ず確認してください。火災・感電・落下の原因となります。

❷ プラグを取付ける

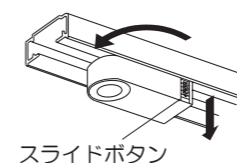
●配線ダクトの極性表示(凸部)の反対側にスライドボタンを合わせ、プラグを差し込んでください。
●右に90°回してください。
●スライドボタンを下げずに回して外れないことを確認してください。

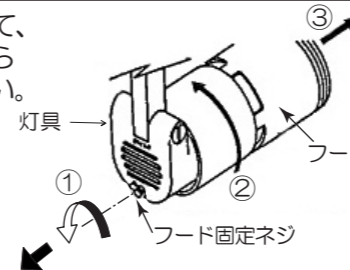
⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。	定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

器具を照射しないでください。照射の際の熱により、焼損・故障の原因となります。

＜取外す場合＞

●スライドボタンを矢印(PUSH)の方向に引き下げて、左に90°回してプラグを引き抜いてください。

❸ フードを取外す

●フード固定ネジをゆるめて、フードを右に回し灯具からフードを取外してください。

❹ ランプを取付ける

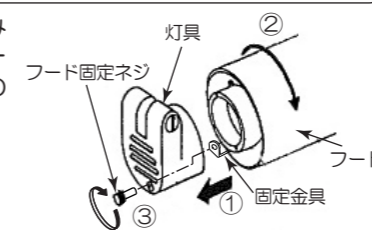
●ランプをソケットに、最後まで確実にねじ込んでください。

⚠ 警告

ランプの取付けが不完全な場合、落下・不点・接触不良の原因となります。

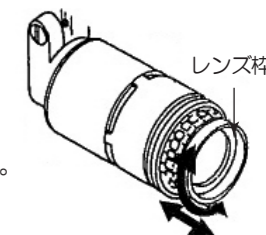
❺ フードを取付ける

●フードを灯具に差し込みフードを左に回し、フード固定ネジで確実に締め付け固定してください。

⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

❻ 照射光の調整

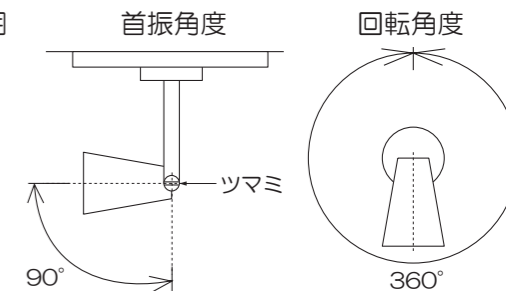
＜フォーカス機構＞

●レンズ枠を前後させてピントを合わせてください。

＜アイリスシャッター＞

●レンズ枠を左右に回転させ円形スポットの大小を調節してください。
※円形スポットを最小にした場合、照射光が真円になりません。

❼ 灯具の角度調整

●灯具を任意の位置まで可動させてください。
●ツマミがゆるんだ場合は、ツマミをマイナスドライバー等で締め込み灯具を固定してください。

●灯具可動範囲

⚠ 警告

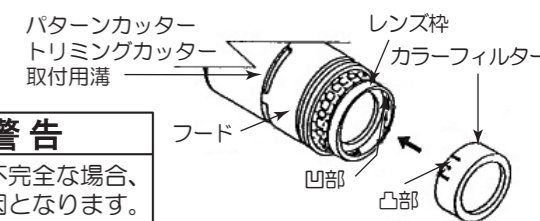
灯具を同じ方向に回転しつづけたり、無理な力を加えないでください。火災・感電・落下の原因となります。

⚠ 注意

点灯中や消灯直後はランプが高温になっていますので、さわらないでください。やけどの原因となります。

❽ カラーフィルター（別売）を取付ける場合

●レンズ枠の凹部とカラーフィルターの凸部を合わせてはめ込んでください。
●カラーフィルターが確実に取付いていることを確認してください。

⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

❾ パターンカッター・トリミングカッター（別売）を取付ける場合

●パターンカッターをフードの溝に差し込んでください。
●トリミングカッターのバネを上側にしてフードの溝に差し込み固定してください。

⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

❿ 使用前に確認する

●取付状態・点灯状態を確認してください。